

1 貸 借 対 照 表

(令和8年3月31日)

<革新的医薬品等実用化支援業務勘定>

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
I 流動資産		I 固定負債	
現金及び預金	24,080,000,000	長期預り補助金等(注)	24,080,000,000
流動資産合計	24,080,000,000	固定負債合計	24,080,000,000
		負債合計	24,080,000,000
		純 資 産 の 部	
		I 資本金	
		政府出資金	-
		資本金合計	-
		II 資本剰余金	
		資本剰余金	-
		資本剰余金合計	-
		III 利益剰余金	
		当期末処分利益	-
		(うち当期総利益)	(-)
		利益剰余金合計	-
		純資産合計	-
資産合計	24,080,000,000	負債純資産合計	24,080,000,000

(注) これらは、独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目であります。

2 行 政 コ ス ト 計 算 書

(令和8年3月10日～令和8年3月31日)

< 革新的医薬品等実用化支援業務勘定 >

(単位:円)

I 損益計算書上の費用	-	
損益計算書上の費用合計		-
II 行政コスト		-

3 損 益 計 算 書

(令和8年3月10日～令和8年3月31日)

<革新的医薬品等実用化支援業務勘定>

(単位:円)

経常費用	-	-	
経常費用合計			-
経常収益	-	-	
経常収益合計			-
経常利益			-
当期純利益			-
当期総利益			-

4 純資産変動計算書

(令和8年3月10日～令和8年3月31日)

<革新的医薬品等実用化支援業務勘定>

(単位:円)

	I 資本金	II 資本剰余金	III 利益剰余金		純資産合計
	政府出資金	資本剰余金	当期末処分利益	うち当期総利益	
当期首残高	-	-	-	-	-
当期変動額					
I 資本金の当期変動額					
II 資本剰余金の当期変動額					
III 利益剰余金の当期変動額					
当期変動額合計	-	-	-	-	-
当期末残高	-	-	-	-	-

5 キャッシュ・フロー計算書

(令和8年3月10日～令和8年3月31日)

<革新的医薬品等実用化支援業務勘定>

(単位:円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
補助金等収入	<u>24,080,000,000</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>24,080,000,000</u>
II 資金増加額	24,080,000,000
III 資金期首残高	<u>-</u>
IV 資金期末残高	<u><u>24,080,000,000</u></u>

6 利益の処分に関する書類

(革新的医薬品等実用化支援業務勘定)

(単位:円)

項 目	金 額	
I 当期末処分利益		-
当期総利益	-	
II 利益処分額		
積立金	-	-

7 注 記

I. キャッシュ・フロー計算書関係

資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	24,080,000,000 円
期末残高合計	24,080,000,000 円

II. 金融商品関係

1. 金融商品の状況に関する事項

現金及び預金の管理については、会計規程に基づき適正に管理しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

現金及び預金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

III. 重要な債務負担行為

該当事項はありません。

IV. 重要な後発事象

該当事項はありません。

V. その他独立行政法人の状況を適切に開示するために必要な会計情報

令和7事業年度より、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所法附則第20条第4項の規定に基づき、革新的な医薬品等の実用化に取り組む事業者に対して必要な資金の交付その他の支援を行う業務について特別の勘定（革新的医薬品等実用化支援業務勘定）を設けて経理することになりました。

なお、当該勘定の当事業年度の会計期間は、令和8年3月10日から令和8年3月31日までであります。